かちまいスポーツ

【女子四百㍍自由形】公式戦初挑戦で5分54秒32の自己ベストをマークした小野智華子

十勝障がい者水泳兼スイムフェスタ

# 小野（帯広盲学校中学部）自由形400自己新

## 三浦（ペンギン）ら選手力泳

## パラリンピックへ意欲新た

### タイム30秒短縮に「最高の結果」

小野智華子

小野智華子

水泳の第5回十勝地区障がい者大会兼第3回帯広市文化スポーツ振興財団HCスイムフェスタ（十勝地区障害者水泳懇話会、帯広市文化スポーツ振興財団、十勝毎日新聞社主催）が26日、帯広の森市民プール・スインピアで行われ、ロンドンパラリンピックを目指す帯広盲学校中学部2年の小野智華子（夢クラブ）が自由形四百㍍に初挑戦し5分54秒32の自己ベストをマークした。このほか二十五㍍バタフライで三浦綾（ペンギン）が整ったフォームで力泳し会場を沸かせるなど、選手たちは最後まで懸命に力を出し切った。（関根弘貴）

「最高の結果。6分を切ることができ、とてもうれしい」。公式戦初挑戦の四百㍍自由形で自己ベストの5分54秒32をマークした小野智華子はにこやかにほほえんだ。

もともとは百㍍など短距離の選手だが、この日はフォームの確認のために四百㍍にも出場。長い距離でも水をかかない方の腕をしっかり伸ばし水を押す力を保てるかどうかを試す狙いがあった。

練習でのタイムは6分25秒台。自己ベストを30秒近く縮めたことに指導に携わっている十勝地区障害者水泳懇話会の真田正樹代表は「驚いた。好記録が出るとは思ったがここまでとは。まだまだ伸びるね」と目を丸くしていた。

昨年9月得意の百㍍背泳ぎが北京パラリンピックで中止になったことに伴い、百㍍自由形に転向。7月のジャパンパラリンピック（大阪）で昨年のこの大会で出した記録から10秒近く縮める1分19秒47で3位に入賞、北京には届かなかったが代表枠に迫った。

「敗れたときは（代表になった人との）筋力や精神面の差は大きいとショックを受けていたが、今では気持ちを切り替え、ロンドンに向かっている」と母・薫さん。小野も「もう一度頑張りたい」と強い意欲を示していた。

### しなやかな泳ぎ真っすぐゴールへ

○…二十五㍍バタフライに出場した三浦綾は「タイムは二の次。最後までフォームを崩さずに泳ぎ切ろうと思っていた」との言葉通り、しなやかな泳ぎを披露した。

昨年は「体の浮き沈みが激しく、軌道もばらついていた」という三浦だが、フォームを意識した今年はスムーズな泳ぎで真っすぐゴールに突き進んだ。

水泳を始めて7年目。三浦は「フワフワと体が浮かぶ感覚が好き」とにこやかに水泳の魅力を語っていた。

笑顔を見せる三浦綾

【男子】＜自由形＞◇二十五㍍▽130㍍プール＝松原大輔（つつじケ丘学園）23秒64、△斉藤大地（音更ステップ）25秒10、横田侑樹（JF帯広SS）29秒99、大月峻弘（芽室わいわい）30秒89、松原翔太（つつじケ丘学園）34秒69、澤田浩平（帯広市）37秒12、若林勇気（つつじケ丘学園）37秒25、山崎元己（ペンギン）41秒06、坂田紀仁（同）47秒55、田中輝幸（同）51秒43▼ヘルバー付き＝大崎和馬（JF帯広SS）52秒70、川原直樹（ペンギン）1分2秒10、喜多直樹（同）1分11秒95、福原圭輔（同）1分21秒37、菊地康汰（JF帯広SS）1分21秒56▽80㍍プール＝竹井正樹（かっぱ）26秒32、小山田勇輝（同）34秒32、斉藤厚志（夢クラブ）44秒94、高木洸（かっぱ）1分17秒98◇50㍍▽130㍍プール＝斉藤佑介（JF帯広SS）1分50秒83＜背泳ぎ＞◇二十五㍍▽130㍍プール＝谷藤大地（音更ステップ）29秒67、大月峻弘（芽室わいわい）36秒30、坂田紀仁（ペンギン）1分10秒62、川原直樹（同）1分10秒95▽80㍍プール＝斉藤厚志（夢クラブ）49秒49＜平泳ぎ＞◇二十五㍍▽30㍍プール＝松原大輔（つつじケ丘学園）28秒82、若林勇気（同）38秒40、中島孝幸（ペンギン）56秒14＜バタフライ＞◇25㍍▽30㍍プール＝松原翔太（つつじケ丘学園）45秒00＜個人メドレー＞◇百㍍▽五十㍍▽130㍍プール＝澤田浩平（帯広市）37秒65、喜多直樹（ペンギン）44秒86、大崎和馬（JF帯広SS）56秒47、菊地康汰（同）59秒28、山崎裕（ペンギン）1分8秒75、山崎元己（同）1分8秒06、柴田正義（同）1分14秒37、山崎元己（同）1分12秒84、鈴木詢規（JF帯広SS）1分15秒97、植村友登（豊頃町）1分27秒58、党崎知紀（音更ひまわり）1分39秒05＜ビート板背浮きキック＞◇二十五㍍▽130㍍プール＝山中貴作（帯広市）1分15秒26＜水中歩行＞◇二十五㍍▽130㍍プール＝山崎裕（ペンギン）50秒87、高道泰年（帯広市）51秒23、小田貴宏（同）55秒54、石和誠（同）1分2秒09、工藤慎也（同）1分9秒57、柴田正義（ペンギン）1分36秒65▽80㍍プール＝北村大地（つつじケ丘学園）30秒74、佐藤正輝（同）34秒99、鈴木詢規（JF帯広SS）1分6秒36、党崎知紀（音更ひまわり）1分6秒84

【女子】＜自由形＞◇二十五㍍▽130㍍プール＝児玉有希（JF帯広SS）1分7秒15▽80㍍プール＝戸塚麻里那（かっぱ）37秒95、畠山優輝（夢クラブ）39秒19◇五十㍍▽130㍍プール＝小野智華子（夢クラブ）36秒50、竹内ゆい（ペンギン）1分17秒60、児玉有希（JF帯広SS）2分25秒55◇百㍍▽130㍍プール＝上田愛実（札幌コナミ）1分31秒99◇四百㍍▽130㍍プール＝小野智華子（夢クラブ）5分54秒32◇リレー▽130㍍プール＝やるきまんまんクラブ2分12秒95、ペンギンクラブA3分1秒51、ペンギンクラブB3分11秒16、JF帯広スイミングイルカ3分59秒83、JF帯広スイミングクラッコ4分37秒20▽80㍍プール＝夢クラブ2分21秒37＜背泳ぎ＞◇二十五㍍▽130㍍プール＝三浦綾（ペンギン）38秒18、竹内ゆい（同）42秒56◇五十㍍▽130㍍プール＝上田愛実（札幌コナミ）43秒55＜バタフライ＞◇25㍍▽130㍍プール＝三浦綾（ペンギン）39秒42＜ビート板キック＞◇二十五㍍▽130㍍プール＝林沙也香（つつじケ丘学園）36秒17、丹羽秋子（JF帯広SS）52秒64、大泉もとみ（つつじケ丘学園）58秒10、広瀬南美（JF帯広SS）1分2秒63、冬澤千鶴（つつじケ丘学園）1分12秒42、酒井瑞樹（JF帯広SS）1分29秒05▽80㍍プール＝畠山優輝（夢クラブ）41秒08、廣瀬亜由美（つつじケ丘学園）55秒91、堀籠早起子（同）1分4秒54＜水中歩行＞◇二十五㍍▽130㍍プール＝広瀬南美（JF帯広SS）1分1秒18、池田優生（音更町）1分28秒27、酒井瑞樹（JF帯広SS）1分28秒68、武田敏子（ペンギン）1分39秒56▽80㍍プール＝畠山優華（夢クラブ）1分13秒66

記録の速報は▼kachimai.mobi　Eメール▼sports@kachimai.co.jp　写真がほしい▼TEL0120-25-9410　ファクス▼0155-25-2700

# 道産子鎌田活躍誓う

帯広スバル自動車の石原隆社長（右）から花束を受け取る鎌田卓麻選手。左はメカニックで参加する梶澤大介さん

PWRC参戦

## 「優勝を」帯広スバル激励

### メカニック梶澤さんを派遣

道央に開催地を移転した2008WRC（世界ラリー選手権）第14戦・P（プロダクションカー）WRC第7戦バイオニア・カロッツェリアラリージャパンは30日の札幌ドームでのセレモニアルスタートで開幕、競技は31日から11月2日まで3日間、実施される。昨年、十勝の大会でPWRC3位と健闘した〝道産子〟ドライバー鎌田卓麻（34、旭川在住）はこのほど、「応援してくれている十勝のファンのために」と帯広を訪れ、帯広スバル自動車（石原隆社長）とファンの激励を受けた。同社は鎌田チームのメカニックに梶澤大介さん（30）を派遣、「ぜひ優勝を」と熱く応援している。（横田光俊）

### ラリージャパン道央で30日開幕

鎌田は紋別市出身。名ラリードライバーだった父・豊氏に続く親子2代のドライバーとして才能を現し、日本のトップ選手に。ラリージャパンでは04年に総合10位（グループN2位）、昨年はPWRCで3位表彰台に上る活躍を見せ、十勝のファンを沸かせた。今季はAPRC（アジアパシフィックラリー選手権）に参戦、今回のラリージャパンには国内トップドライバーに認められる初のワイルドカード（特別枠）でPWRCにスポット参戦する。

昨年のラリージャパンPWRC、3位で表彰台に上った鎌田選手

札幌ドームのサービスパーク入りを前に、25日に帯広スバル自動車を訪れた鎌田は「新型のスバル・インプレッサWRXはアクセルレスポンスもよく安定している。昨年の3位以上を狙う」と意気込みを語った。石原社長や、ファンの公務員・佐藤祥一さん・充子さん夫妻（音更町在住）らから「ぜひ優勝を」と激励を受けた。

同社からは鎌田のチーム（TERAOKA AUTO DOOR RALLY TEAM）のメカニック（整備担当者）に梶澤さんが参加する。十勝でのラリージャパンで4年間、ゼロカーなどの整備を担当、今年7月のラリー北海道でも鎌田チームに参加した梶澤さんは「勝利を目指すチームの戦いに貢献する」と決意。石原社長は「わが社が誇るエースを送り出す。ぜひ優勝を」とエールを送った。

今年7月のラリー北海道・陸別のステージで快走する鎌田選手の新型インプレッサ

※2008ラリージャパン概要

30日―11月2日、札幌ドームを拠点に開催。30日午後7時半から同ドームでセレモニアルスタート、競技は31日から3日間、同ドームでの世界初の室内スーパーSSのほか、夕張、三笠、苫小牧、恵庭の林道など計29本のSSで行う。観戦チケットはローソンなどで発売中。

木田真有さん

北京五輪陸上1600リレー代表

# 木田さん（帯南商高出）結婚

## 現役は続行　大学時代の先輩と

北京五輪陸上競技女子千六百㍍リレー日本代表を務めた木田真有さん（26）＝ナチュリル・福島大、帯南商高出＝が26日、仙台市役所に婚姻届を提出した。お相手は福島大陸上部時代の先輩で、仙台市在住の公務員（28）。木田さんは今後も競技を続ける。

木田さんは24―26日に横浜市で開催された日本選手権リレー大会にナチュリルの一員として出場し、千六百㍍リレーで優勝。競技後に2人で届け出た。

木田さんは来夏の世界選手権（ドイツ・ベルリン）への出場を目標に掲げ、現役を続行。「生活スタイルは変わるが、これからは近くで支えてもらえるので2人で頑張ろうという気持ちになれる。夫は仕事、私は陸上でそれぞれの目標に向かってお互いに励まし合っていきたい」と喜びを語った。挙式は11月下旬を予定。（大野篤志）

## ジュニア五輪選手に密着！

―全十勝中学秋季卓球

スポーツ応援団　OCTV

放送予定　28日（火）―11月2日（日）

26日に行われた全十勝中学秋季卓球大会＝写真。この大会に出場した札内中2年の水谷綱紀選手、帯広第五中1年の久田智世那選手は来月22日から行われるジュニア五輪に出場します。ジュニア五輪前、最後の大会として挑んだ両選手。この大会でも強さを発揮しました。2人の強さと全国大会への意気込みを紹介します。

そのほかアイスホッケー、剣道、バドミントンの話題を放送します。（長瀬　雄太）